



学会・研究会・講演会
などのお知らせ

人権・カウンセリング緊急講座 老若男女で考え実践する 人間の尊厳と魂の自立

【第1回】

日程：5月15日(日)

テーマ：戦争が遺した歌〈歌が明かす戦争の背景〉

講師：長田暁二(音楽文化研究家)

【第2回】

日程：6月5日(日)

テーマ：経済学で読む家族と対話〈人を「手段」としない社会を取り戻す〉

講師：神野直彦(東京大学、前地方財政審議会)

【第3回】

日程：6月26日(日)

テーマ：ホロコーストからの生還〈過去の記憶(ユダヤ・障害者・ロマの大量虐殺)から距離をおいてきた今「生きる意味」を語る〉

講師：ヤノーシュ・ツェグレディ(ピアニスト、ハンガリー生まれ)

※通訳／中村紀久子・正敏

会場(3回とも)：子ども家庭教育フォーラム(千葉県松戸市)

定員：各回15名(先着順)

参加費：2万2680円(3回通し・代理可)、各回8640円(「還る家通信」読者)、2万2000円(「還る家通信」未読者)

※5/15映画「野火」鑑賞、5/22「アウシュビッツ平和博物館／原発災害情報センター」見学(ともに希望者のみ)

問い合わせ・申し込み先：子ども家庭教育フォーラム

〒270-2253 千葉県松戸市日暮2-6-7 ベルテ松戸101

☎ 047-394-6000

FAX 047-394-6010

URL <http://www.kodomoforum.com/>

平成28年度 全国保健師交流集会

日程：6月9日(木)

会場：東京ベイ幕張ホール2階(千葉県千葉市)

プログラム：平成27年度保健師職能委員会活動報告／平成28年度重点政策・重点事業(保健師関連)、保健師職能委員会活動方針／講演「妊娠から子育ての切れ目ない支援に向けて—対話を重ね、信頼関係をつくるネウボラ」堀内都喜子(フィンランド大使館広報部)、高橋睦子(吉備国際大学保健医療福祉学部)、座長：中板育美(日本看護協会)／シンポジウム「創ろう！使おう！私たちのキャリアラダー—先輩が輝き、後輩につなぐために」①市町村保健師の立場から「キャリアについて考えたい！わたしの自己実現」宮原加代(北九州市)、②産業保健分野の保健師の立場から「理想と現実？！あきらめない保健師のキャリア」近藤弘子(富士通株式会社)、③統括的役割を担う保健師の立場から「後輩育ては自分育て 保健師のキャリア形成支援」宮原恵子(練馬区)、④教育の立場から「未来を拓くキャリア開発のシステムづくり」岡本玲子(大阪大学大学院)、座長：中板育美／フロアとの意見交換

参加費：会員無料、非会員1000円

問い合わせ先：日本看護協会健康政策部保健師課

☎ 03-5778-8844

✉ hokenshi@nurse.or.jp

第40回母乳育児支援 学習会 in 神戸

日程：6月18日(土)、19日(日)

会場：神戸国際展示場2号館コンベンションホール(兵庫県神戸市)

プログラム

【6月18日】

『「切れ目ない母乳育児支援』と

は」渡邊和香(IBCLC)／「妊娠中の女性への情報提供—適切な情報を知ってもらうために」谷水美和(IBCLC)／母乳育児の基本となる情報とスキルを学ぶ①「お母さんが自信を持つこと—コミュニケーション・スキル」黒沢おり(IBCCLC)、②「授乳の主役は？—赤ちゃんのサインに応える授乳」山本和歌子(IBCLC)、③「母乳育児は楽でなくっちゃ！—抱き方・含ませ方の極意」菅原光子(IBCLC)／「特別なニーズのある赤ちゃんとお母さんへの支援—NICU退院後の家庭での支援を中心に」武市洋美(IBCLC)、奥起久子(IBCLC)

【6月19日】

「母乳育児が自然な世界になるために—母乳代用品のマーケティングに関する国際基準」榎亜希子(IBCLC)／「お母さんが母乳をやめようと悩むとき—職場復帰、次の子の妊娠、卒乳」西垣敏江(IBCLC)、大山牧子(IBCLC)／災害と乳児栄養「新生児訪問のポイント—『体重が増えていない！』『黄色い！』『お母さんの様子が…』その時支援者は？」長田郁夫(IBCLC)／「産後ケアと母乳育児支援—行政との協働」鈴木佳奈子(IBCLC)／「切れ目ない母乳育児支援」—協働からアドボカシーへ—瀬尾智子(IBCLC)

対象：母乳育児を支援する専門家(助産師、看護師、保健師、医師、歯科医師、栄養士、保育士等)以外にも、学生その他母乳育児支援に興味のある方ならどなたでも

申し込み・問い合わせ先：下記URL参照

URL <http://jalc-net.jp>

第4回本在宅栄養管理 学会学術集会

日程：6月25日(土)、26日(日)

会場：武庫川女子大学(兵庫県西宮市)

テーマ：地域包括ケアと多職種連携とは？

プログラム

特別講演Ⅰ「食べてもらえないとき、あなたは？—認知症の摂食障害の問題点とその対策」吉田貞夫(沖縄メディカル病院あがりはまクリニック)、Ⅱ「在宅医療の現状と栄養管理」岡田晋吾(北美原クリニック)／教育講演「地域包括ケアにおける管理栄養士の役割」小野沢滋(北里大学病院トータルサポートセンター)／「ランチョンセミナー」池永昌之、松崎政三、吉村芳弘／「公開なんでも相談コーナー」水野優子(若草クリニック)、水島美保(山口内科)、馬場正美(善常会リハビリテーション病院)／シンポジウム「地域包括ケアと多職種連携」若林秀隆(横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科)、小谷泰子(平成歯科クリニック)、西田奈美(明和病院訪問看護センター明和)、時岡奈穂子(はみんぐ南河内)、水野三千代(群馬県大泉町長寿支援課)、吉良厚子(ケアマネジメントセンター四条堀川)／一般演題／企業展示など

参加費

〈事前参加〉正会員・賛助会員 5000円
〈当日登録〉正会員・賛助会員 7000円、一般 9000円、学生 1000円

申し込み方法：下記 URL 参照

問い合わせ先：第4回本在宅栄養管理学会学術集会事務局〔学際企画(株)内〕

☎ 050-5530-1160

✉ houeiken@gakusai.co.jp

URL <http://625mukogawa.info/>

第21回日本難病看護学会学術集会

日程：8月26日(金)、27日(土)

会場：北海道医療大学当別キャンパス(北海道石狩郡)

プログラム：会長講演「パーキンソン病患者のセルフマネジメント支援と課題」佐々木栄子(北海道医療大

学看護福祉学部)／教育講演「慢性疾患セルフマネジメントプログラムの可能性—ピアの力で自己効力感を高める」近藤房恵 Abbott(Samuel Merritt University)／公開基調講演「臨床倫理と意思決定支援」会田薫子(東京大学大学院人文社会系研究科)／公開セミナー／シンポジウム「臨床における意思決定支援の実践と課題」／市民公開講座「病が有るから素敵な人生—生きろや生きろみな生きろ」下田憲(けん三のこことば館クリニック)

申し込み締切：7月14日(木)

申し込み・問い合わせ先：第21回日本難病看護学会学術集会事務局
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757 北海道医療大学看護福祉学部成人看護学講座内

☎ 0133-23-1472

FAX 0133-23-1472

✉ nanbyo21@hoku-iryo-u.ac.jp

URL <http://square.umin.ac.jp/intrac/convention.htm>

日本看護技術学会第15回学術集会

日程：9月24日(土)、25日(日)

会場：高崎健康福祉大学(群馬県高崎市)

テーマ：看護技術学の新たな挑戦—今、ふたたび“その人らしく生きる”を問う

プログラム：キーセッションⅠ『「気持ちよさ」をもたらし看護ケア理論の開発に向けて』縄秀志(高崎健康福祉大学)、Ⅱ「今、看護の本流を問う意味」川嶋みどり(日本赤十字看護大学)、Ⅲ「看護理論開発の方法とプロセス」田代順子(聖路加国際大学)、Ⅳ「三陸に咲いた花々—傷んだその地の人々と共に歩んできた軌跡」近藤愛哉(盛岡聖書バプテスト教会)、Ⅴ「看護技術と看護実践—その構成要素と効果」菱沼典子(聖路加国際大学)／シンポジウム「看護技術における研究方法の発展—研究成果を実践で活用するた

めに」“Part-1”深井喜代子(岡山大学)、武田利明(岩手県立大学)／“Part-2”矢野理香(北海道大学)、佐居由美(聖路加国際大学)

参加費

(振込期限 8/15)会員 1万円、非会員 1万1000円

(当日)会員 1万1000円、非会員 1万2000円

※大学院生、看護資格等をもっている学生を除く学生 4000円、抄録集なしの場合は 2000円

※懇親会 6000円

申し込み方法：下記 URL 参照

申込締切：7月29日

【演題登録】

募集期間：5月26日(木)までにオンライン登録

問い合わせ先

〔事務局〕

高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科(事務局長：武田貴美子)

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町501

☎ 027-352-1291

FAX 027-352-1985

〔運営事務局〕

(株)klar(水谷、伊東)

〒371-0805 群馬県前橋市南町2-65-1

☎ 027-260-9525

FAX 027-260-9322

✉ jsnas15@klar.co.jp

URL <http://www.klar.co.jp/jsnas15/>

本欄に掲載を希望する学会・研究会・講習会などのお知らせがありましたら、本誌編集室までお送りください。

〒113-8719

東京都文京区本郷1-28-23

FAX 03-5804-0485

✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp